

令和7年12月8日

東員町議会

議長 南部 豊 様

東員町議会 議員 南部 豊

## 研修報告書

研修期間	令和 7年 11月 26日 (水)
研修（視察）先	東員町役場 2階委員会室
目的（テーマ等）	「みんなでつくるハラスメントのない議会」
参加議員名 (複数の場合)	議員 全員
資料添付の有無	無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

## 視察研修

研修テーマ みんなでつくるハラスメントのない議会

講師 石垣 弘美氏を講師にまねき研修を行った。

## 研修概要

今回の石垣講師の研修は、2回目になります。

1回目に続き非常にわかりやすく研修が頂けたと思います。

## 所感

ハラスメントの基本的な定義、考え方について説明があり、まずは、相手の立場に立った発言、言葉使いに配慮が非常に重要で、

- ・議会の通念上の先輩・後輩経験年数による言葉使い。
- ・ハラスメントに値すると思われる言葉や言動。発言した側にはその思いがなくても、言われた側はハラスメントと捉えられてしまうという、どこがその分岐点になってしまうのか、不明確な部分が多く、ハラスメントという言葉だけが先行してしまう現状があります。
- ・自分のことはさておき、相手の意見に異論を唱え、ここはこうあるべきこうすべきだと言う。自分の考えの押し付けなど現実的に見られる。
- ・まずは、相手を思いやる心。相手を少しでも理解しようとする心構えが必要になる。

今回の研修では、マイクロアグレッションなる言葉があり、

マイクロアグレッションとは 悪気はなくても、無意識の偏見や固定概念（アンコンシャス・バイアス）に基づき、相手の属性（人種、性別、性的指向、障がいなど）を傷つけるような言動や態度を指す。など新しい言葉も学ぶことができたこと。忘れていたことも再認識できた研修であったと思います。